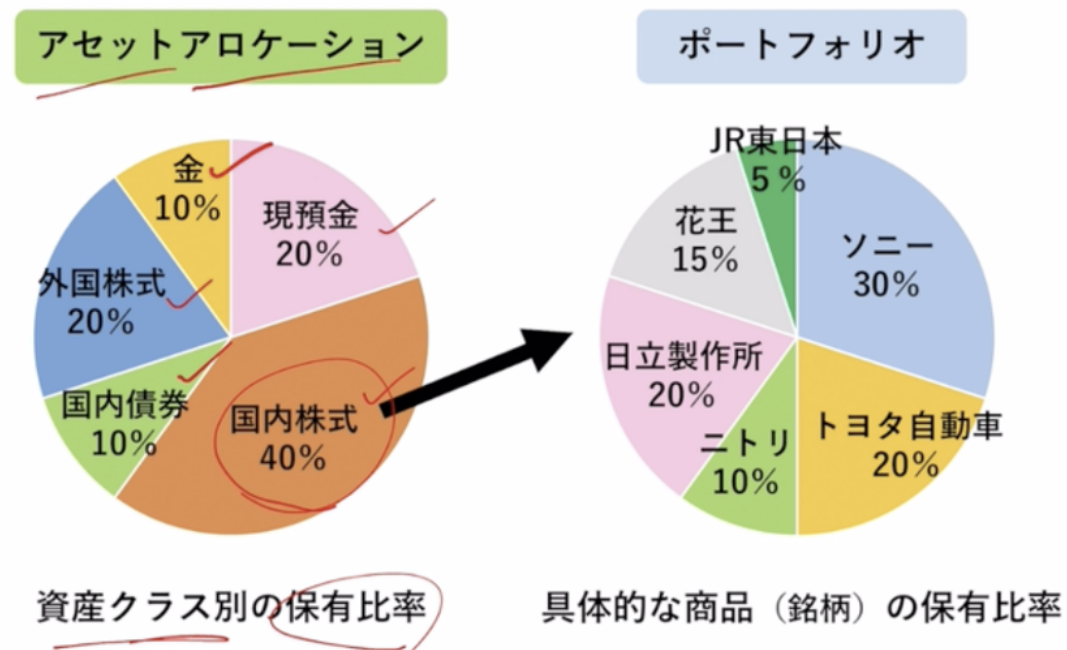


【第3編 資産運用 11-6】アセットアロケーションの具体例
自分に合った具体的な運用方針を考える

(1)アセットアロケーションとは何か？

→現金・株・債券など、保有資産の配分のこと

①アセットアロケーションとポートフォリオ



②十分な現預金を確保しておくことも非常に大切

→天引き貯金が重要

「現預金の魅力」

・金利は低いですが、金利目的で確保するわけではない！

i 流動性が最も高い

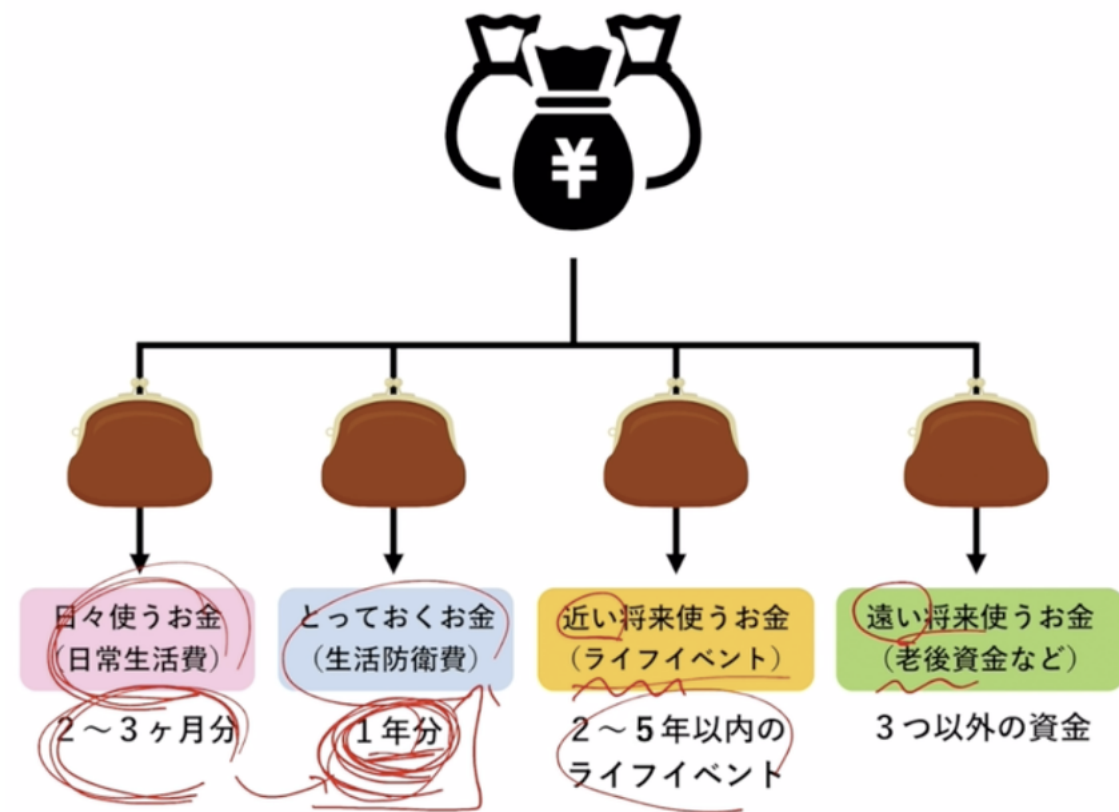
ii 投資のチャンスを逃さない

・投資信託は資産保全期まで途中売却しないつもりで！

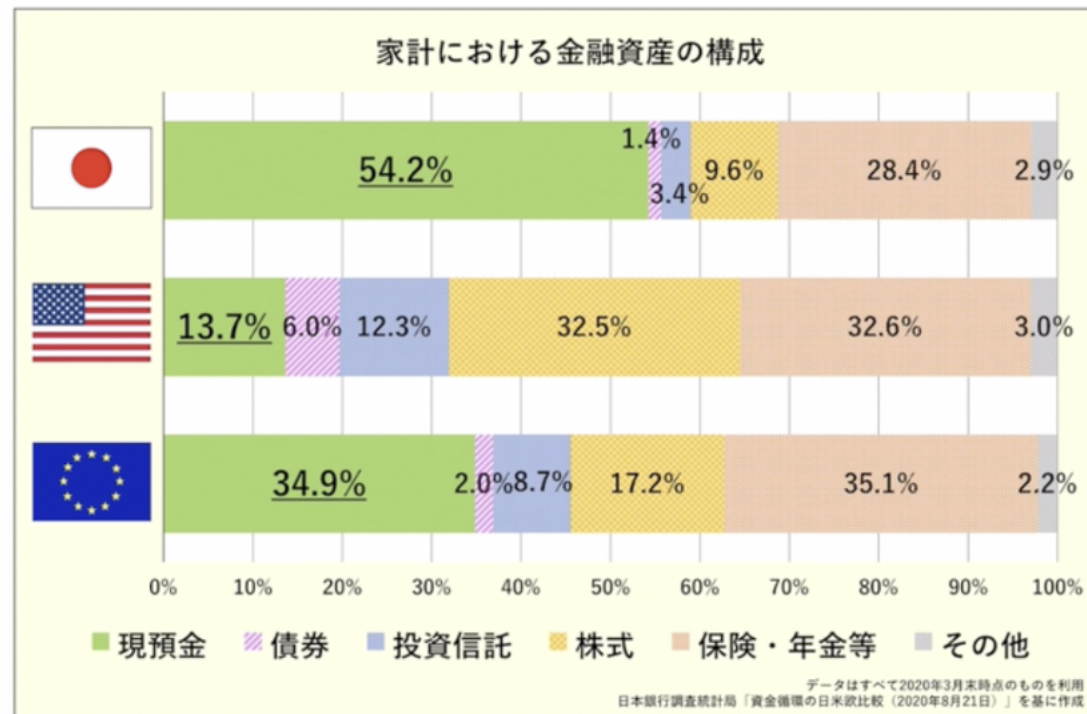
・現預金の最低必要額が判断できない場合はどうするのか？

■ 四つのお金

→ 時間的余裕があるお金ほど（右の財布にいくほど）積極運用の必要性あり

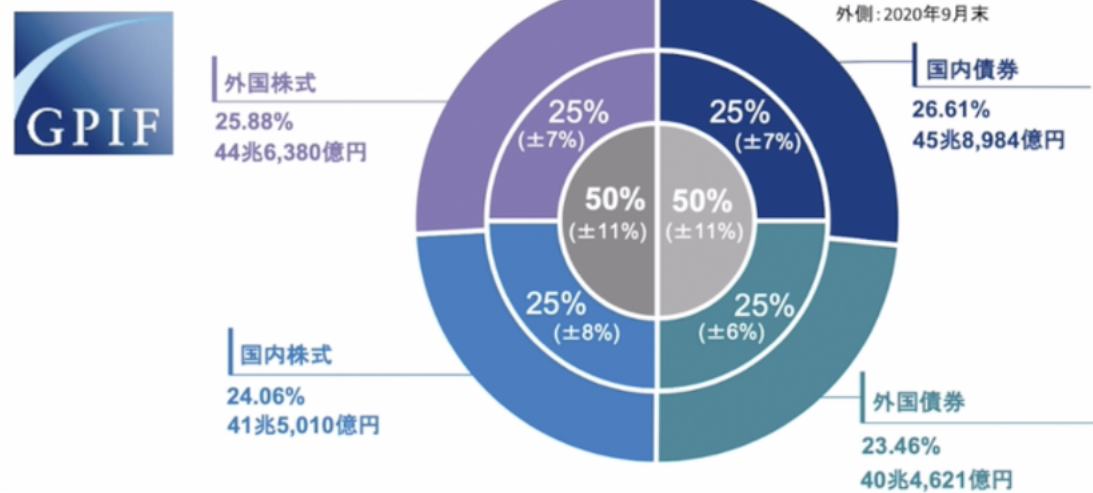


(2)日本人と外国人の資産構成を比較すると…？



・ GPIF の運用内訳

運用資産額・構成割合（年金積立金全体）



	2020年度第2四半期	市場運用開始以降 (2001年度～2020年度第2四半期)
収益率	+3.05%(期間収益率)	+3.09%(年率)
収益額	+4兆9,237億円(期間収益額) うち、利子・配当収入は5,799億円	+74兆9,483億円(累積収益額) うち、利子・配当収入は38兆7,371億円
運用資産額	167兆5,358億円(2020年度第2四半期末現在)	

GPIF「2020年度第2四半期運用状況（速報）」より

(3)アセットアロケーションの具体例を考えよう

【例】 代表的な 5 つのインデックス（2020年11月末基準）

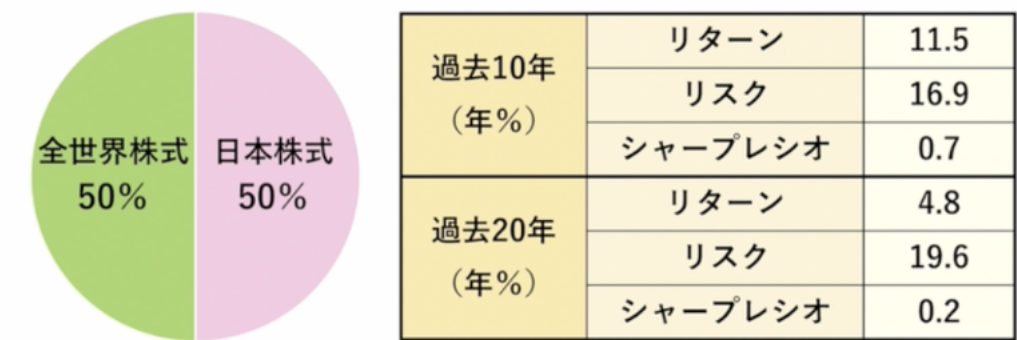
資産	インデックス	過去10年（年％）		過去20年（年％）	
		リターン	リスク	リターン	リスク
日本株式	日経平均株価	10.3	17.6	3.0	19.0
アメリカ株式	S&P500	16.7	17.5	7.0	18.7
大型 ハイテク株式	ナスダック100	21.6	18.9	7.8	25.1
全世界株式 （除く日本）	MSCI ACWI	12.7	17.7	6.5	19.5
新興国株式	FTSE エマージング	6.1	19.1	9.9	23.4

【データの根拠および注意事項】
※過去10年・20年のリターンとリスクは、my INDEXのデータを基に作成した。
※外国株価指数はすべて日本円ベース（為替ヘッジなし）で算出した。
※取得可能データの都合上、「日経平均株価」と「ナスダック100」は配当を含まず、他3指数は配当を含むデータである。
なお「日経平均株価」の配当利回りは年2％程度、また「ナスダック100」の配当利回りは年1％程度である。

例① 資産保全期：概ね 60 代以降

リスクを抑えめにして安定的な資産形成を目指したい世代

標準型 日本株式、外国株式を50％ずつ保有するパターン
GPIFの基本的な配分比率は日本株式：外国株式＝ 1 ： 1

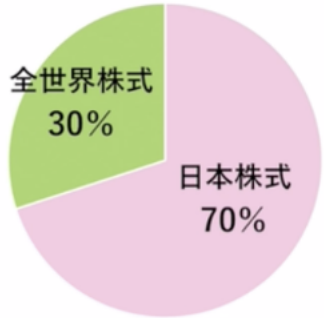


【データの根拠および注意事項】 ※過去のデータであり将来の運用成果を保証するものではありません
※ 5 つのインデックスにおける過去10年・20年のリスクとリターンは「my INDEX」を参照した（2020年11月末基準）。
※過去10年・20年のリターンは、各インデックスのリターンに「比率」を掛けたものを合計して求めた。
※過去10年・20年のリスクは、FLCが独自に算出した。データは最長で12.5年分しか取れなかったため、20年のところには12.5年のリスクを用いた。「日経平均」「S&P500」「MSCI ACWI」は指数の月次データ、「ナスダック100」、「FTSE エマージング」は準拠するETFの月次データを用いた。ただし「S&P500」は配当を除く価格指数を用いた。「MSCI ACWI（除く日本）」は「MSCI ACWI」で代替した。「FTSE エマージング」は、「FTSE エマージング（含む中国A株）」に準拠した米国バンガード社が運用するETF（VWO）で代替した。
これらのデータはInvesting.comによる。円ベースへの換算はYahoo Financeから取得したドル円為替レートを用いた。

リスクを控えめにして安定的な資産形成を目指したい世代

日本重視型

身近な日本企業に対する安心感を重視するパターン
全世界株式は特定の国や地域に偏らず、広く分散させる



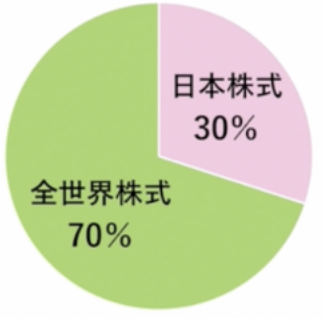
過去10年 (年%)	リターン	11.0
	リスク	17.0
	シャープレシオ	0.6
過去20年 (年%)	リターン	4.1
	リスク	19.6
	シャープレシオ	0.2

【データの根拠および注意事項】※過去のデータであり将来の運用成果を保証するものではありません
※5つのインデックスにおける過去10年・20年のリスクとリターンは「my INDEX」を参照した（2020年11月末基準）。
※過去10年・20年のリターンは、各インデックスのリターンに「比率」を掛けたものを合計して求めた。
※過去10年・20年のリスクは、FLCが独自に算出した。データは最長で12.5年分しか取れなかったため、20年のところには12.5年のリスクを用いた。「日経平均」「S&P500」「MSCI ACWI」は指数の月次データ、「ナスダック100」、「FTSE エマージング」は準拠するETFの月次データを用いた。ただし「S&P500」は配当を除く価格指数を用いた。「MSCI ACWI（除く日本）」は「MSCI ACWI」で代替した。「FTSE エマージング」は、「FTSE エマージング（含む中国A株）」に準拠した米国バンガード社が運用するETF（VWO）で代替した。
これらのデータはInvesting.comによる。円ベースへの換算はYahoo Financeから取得したドル円為替レートを用いた。

リスクを控えめにして安定的な資産形成を目指したい世代

外国重視型

外国株式の成長性をやや積極的に狙うパターン
全世界株式は特定の国や地域に偏らず、広く分散させる



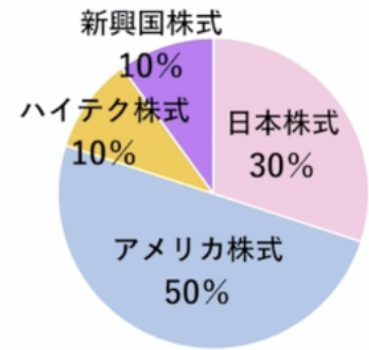
過去10年 (年%)	リターン	12.0
	リスク	17.1
	シャープレシオ	0.7
過去20年 (年%)	リターン	5.5
	リスク	19.9
	シャープレシオ	0.3

【データの根拠および注意事項】※過去のデータであり将来の運用成果を保証するものではありません
※5つのインデックスにおける過去10年・20年のリスクとリターンは「my INDEX」を参照した（2020年11月末基準）。
※過去10年・20年のリターンは、各インデックスのリターンに「比率」を掛けたものを合計して求めた。
※過去10年・20年のリスクは、FLCが独自に算出した。データは最長で12.5年分しか取れなかったため、20年のところには12.5年のリスクを用いた。「日経平均」「S&P500」「MSCI ACWI」は指数の月次データ、「ナスダック100」、「FTSE エマージング」は準拠するETFの月次データを用いた。ただし「S&P500」は配当を除く価格指数を用いた。「MSCI ACWI（除く日本）」は「MSCI ACWI」で代替した。「FTSE エマージング」は、「FTSE エマージング（含む中国A株）」に準拠した米国バンガード社が運用するETF（VWO）で代替した。
これらのデータはInvesting.comによる。円ベースへの換算はYahoo Financeから取得したドル円為替レートを用いた。

例② 資産形成期：概ね 20 代～50 代

短期的な相場変動があるものの長期的に高い運用成果を追求する世代

標準アメリカ重視型 特にアメリカ株式の成長性を享受したいパターン
「S&P500」と「ナスダック100」は一部重複



過去10年 (年%)	リターン	14.2
	リスク	16.8
	シャープレシオ	0.8
過去20年 (年%)	リターン	6.2
	リスク	19.4
	シャープレシオ	0.3

【データの根拠および注意事項】※過去のデータであり将来の運用成果を保証するものではありません

※ 5つのインデックスにおける過去10年・20年のリスクとリターンは「my INDEX」を参照した（2020年11月末基準）。

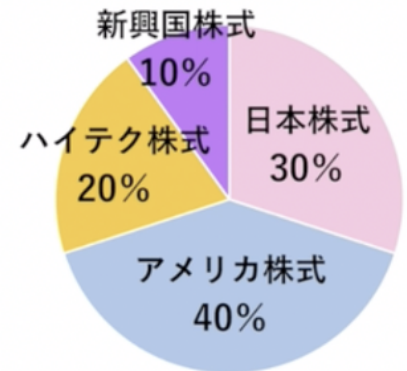
※過去10年・20年のリターンは、各インデックスのリターンに「比率」を掛けたものを合計して求めた。

※過去10年・20年のリスクは、FLCが独自に算出した。データは最長で12.5年分しか取れなかったため、20年のところには12.5年のリスクを用いた。「日経平均」「S&P500」「MSCI ACWI」は指数の月次データ、「ナスダック100」、「FTSE エマージング」は準拠するETFの月次データを用いた。ただし「S&P500」は配当を除く価格指数を用いた。「MSCI ACWI（除く日本）」は「MSCI ACWI」で代替した。「FTSE エマージング」は、「FTSE エマージング（含む中国A株）」に準拠した米国バンガード社が運用するETF（VWO）で代替した。

これらのデータはInvesting.comによる。円ベースへの換算はYahoo Financeから取得したドル円為替レートを用いた。

短期的な相場変動があるものの長期的に高い運用成果を追求する世代

大型ハイテク重視型 アメリカ株式の中でも特に大型ハイテク企業に
重点を置きたいパターン（ナスダック100）



過去10年 (年%)	リターン	14.7
	リスク	16.9
	シャープレシオ	0.9
過去20年 (年%)	リターン	6.3
	リスク	19.6
	シャープレシオ	0.3

【データの根拠および注意事項】※過去のデータであり将来の運用成果を保証するものではありません

※ 5つのインデックスにおける過去10年・20年のリスクとリターンは「my INDEX」を参照した（2020年11月末基準）。

※過去10年・20年のリターンは、各インデックスのリターンに「比率」を掛けたものを合計して求めた。

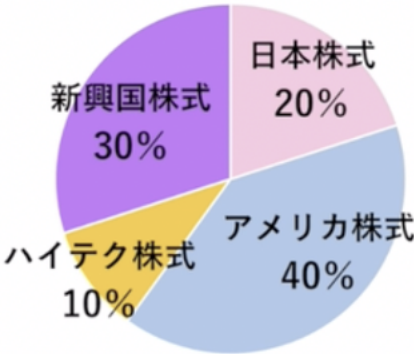
※過去10年・20年のリスクは、FLCが独自に算出した。データは最長で12.5年分しか取れなかったため、20年のところには12.5年のリスクを用いた。「日経平均」「S&P500」「MSCI ACWI」は指数の月次データ、「ナスダック100」、「FTSE エマージング」は準拠するETFの月次データを用いた。ただし「S&P500」は配当を除く価格指数を用いた。「MSCI ACWI（除く日本）」は「MSCI ACWI」で代替した。「FTSE エマージング」は、「FTSE エマージング（含む中国A株）」に準拠した米国バンガード社が運用するETF（VWO）で代替した。

これらのデータはInvesting.comによる。円ベースへの換算はYahoo Financeから取得したドル円為替レートを用いた。

短期的な相場変動があるものの長期的に高い運用成果を追求する世代

新興国重視型

今後高い成長が期待される新興国を重視するパターン
中国、台湾、インド、ブラジルなど広い地域に分散



過去10年 (年%)	リターン	12.7
	リスク	17.0
	シャープレシオ	0.7
過去20年 (年%)	リターン	7.2
	リスク	20.1
	シャープレシオ	0.4

【データの根拠および注意事項】※過去のデータであり将来の運用成果を保証するものではありません

※ 5つのインデックスにおける過去10年・20年のリスクとリターンは「my INDEX」を参照した（2020年11月末基準）。
※ 過去10年・20年のリターンは、各インデックスのリターンに「比率」を掛けたものを合計して求めた。
※ 過去10年・20年のリスクは、FLCが独自に算出した。データは最長で12.5年分しか取れなかったため、20年のところには12.5年のリスクを用いた。「日経平均」「S&P500」「MSCI ACWI」は指数の月次データ、「ナスダック100」「FTSE エマージング」は準拠するETFの月次データを用いた。ただし「S&P500」は配当を除く価格指数を用いた。「MSCI ACWI（除く日本）」は「MSCI ACWI」で代替した。「FTSE エマージング」は、「FTSE エマージング（含む中国A株）」に準拠した米国バンガード社が運用するETF（VWO）で代替した。
これらのデータはInvesting.comによる。円ベースへの換算はYahoo Financeから取得したドル円為替レートを用いた。